

# 101-2 大葉大學 完整版課綱

## 基本資訊

課程名稱	日語口語發表(二)	科目序號 / 代號	1874 / JLF3002
開課系所	應用日語學系	學制 / 班級	大學日間部3年2班
任課教師	小俣喜久雄	專兼任別	專任
必選修 / 學分數	必修 / 2	畢業班 / 非畢業班	非畢業班
上課時段 / 地點	(三)56 / J408	授課語言別	日文

## 課程簡介

1.透過發表演講及討論的練習，增進學生日語會話能力 2.透過上課活動，增進學生語彙能力 3.透過聽力練習，使其學習會話技巧

## 課程大綱

1.透過發表演講及討論的練習，增進學生日語會話能力 2.透過上課活動，增進學生語彙能力 3.透過聽力練習，使其學習會話技巧

## 基本能力或先修課程

修過初級、中級日語課程。

## 課程與系所基本素養及核心能力之關連

-  基礎日語會話能力
-  基礎日語閱讀能力
-  基礎日語撰寫能力
-  基礎日語聽解能力
-  基礎中日對譯能力
-  日語應用能力
-  自我成長能力
-  文化適應能力

## 教學計畫表

系所核心能力	權重(%) 【A】	檢核能力指標(績效指 標)	教學策略	評量方法及配分 權重	核心能力 學習成績 【B】	期末學習 成績 【C=B*A 】
--------	--------------	------------------	------	---------------	---------------------	---------------------------

基礎日語會話能力	5%	能簡單的以日語和日本人對話 擁有正確之日語發音能力 具備日語簡單單字使用能力 具備常用日語句型使用能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	5
基礎日語閱讀能力	5%	能看得懂簡單之日文文章 具備日語初中級單字理解能力 具備常用日語句型理解能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	5
基礎日語撰寫能力	5%	能簡單書寫日文文章 具備日語日常生活單字使用能力 具備常用日語句型使用能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	5
基礎日語聽解能力	5%	聽得懂日常生活日語對話 具備日語初中級單字理解能力 具備常用日語句型理解能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	5
基礎中日對譯能力	10%	具備中文與簡單日語翻譯能力 具備日語日常生活單字使用能力 具備常用日語句型使用能力 具備台灣中文使用能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	10
日語應用能力	30%	日語文聽說讀寫譯專才能力 學術研究能力 日語教學能力 對日觀光產業知識 對日經貿產業知識	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	30
自我成長能力	20%	發掘問題能力 解決問題能力 思考創作能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	20

文化適應能力	20%	具備對日交流能力 具備國際視野能力	小組討論 個案討論 小組合作 學生上台報告	分組報告: 30% 課堂討論: 20% 課程參與度: 20% 口頭報告: 30%	加總: 100	20
--------	-----	----------------------	--------------------------------	---	---------	----

### 成績稽核

口頭報告: 30%  
分組報告: 30%  
課堂討論: 20%  
課程參與度: 20%

### 教科書(尊重智慧財產權, 請用正版教科書, 勿非法影印他人著作)

書名	作者	譯者	出版社	出版年
無參考教科書				

### 參考教材及專業期刊導讀(尊重智慧財產權, 請用正版教科書, 勿非法影印他人著作)

書名	作者	譯者	出版社	出版年
講座 道教	雄山閣出版			0
台灣人的神明	董芳苑			0

### 上課進度

週次	教學內容	分配時數(%)				
		講授	示範	習作	實驗	其他
1	2/20 課程紹介等	10		90		
2	2/27日本語個人口頭発表1 1 日本北海道 2 日本青森 3 日本岩手 4 日本秋田	10		90		
3	3/6日本語個人口頭発表2 5 日本山形 6 日本宮城 7 日本福島 8 日本茨城	10		90		
4	3/13日本語合同口頭発表一組目「張巡與許遠」前週の月曜日10/1(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻#	10		90		
5	3/20日本語個人口頭発表3 9 日本千葉 1 0 日本埼玉 1 1 日本東京 1 2 日本山梨	10		90		
6	3/27日本語合同口頭発表二組目「開漳聖王」前週の月曜日10/22(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻	10		90		
7	4/3 日本語個人口頭発表4 1 3 日本静岡 1 4 日本富山 1 5 日本石川 1 6 日本奈良	10		90		
8	4/10日本語合同口頭発表三組目「三山國王」前週の月曜日11/12(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻&#35	10		90		

9	4/17日本語個人口頭発表5 17日本京都 18日本兵庫 19日本愛知 20日本三重	10	90
10	4/24日本語合同口頭発表四組目「義民爺」前週の月曜日11/19(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻	10	90
11	5/1日本語個人口頭発表6 21日本長野 22日本福井 23日本宮崎 24日本岡山	10	90
12	12/12日本語合同口頭発表五組目「四海龍王」前週の月曜日12/3(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私	10	90
13	5/8日本語個人口頭発表7 25カナダ 26アメリカ東海岸 27アメリカ西海岸 28メキシコ	10	90
14	5/15日本語合同口頭発表六組目「大樹公」前週の月曜日12/17(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が	10	90
15	5/22 日本語個人口頭発表8 予備日	10	90
16	5/29 日本語合同口頭発表七組目「石頭公」前週の月曜日12/31(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻	10	90
17	6/5 日本語合同口頭発表八組目「石榕公」前週の月曜日12/31(1)の深夜十二時までに原稿のワードデータを送付する。omata@mail.dyu.edu.tw火曜日に私が翻	10	90
18	*	10	90